



高圧ガス JCSS 圧力校正 最大 100 MPa まで対応

株式会社 大手技研

本社：茨城県つくば市観音台 1-25-12 TEL: 029-839-0777
関西営業所：兵庫県明石市松の内 2-1-8 50ヤングビル6F TEL: 078-926-1178
https://www.ohtegiken.co.jp



確かな計測を、 もっと身近に。



JCSS/A2LA シンボルマーク付き校正証明書を発行
国内最大級の校正品目・認定範囲認定範囲
デジタル校正証明書発行

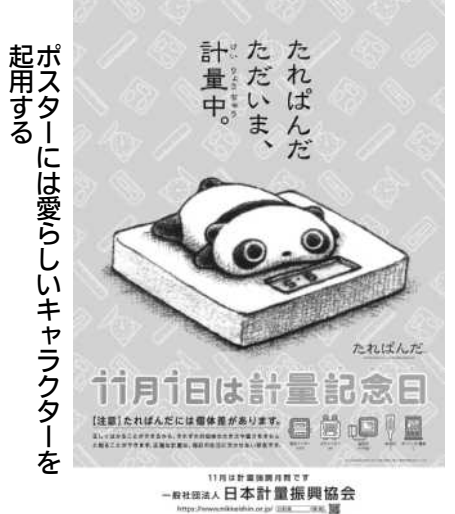
JQAは公正・中立な第三者適合性評価機関として、国内18の拠点でマネジメントシステム・製品・環境等に関する試験・校正・認証等を実施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構

計量計測センター
〒192-0364 東京都八王子市南大沢4-4-4
お問い合わせ先 TEL 042-679-0144

正しい計量が支える 品質・安全

11月1日 計量記念日



計量とは、長さ、質、重さ、時間、体積などを検査することになり、ある特定の基準を用いてはコストや工数の無駄に、電子機器や自動車部品の不良品など、事故、加害行為を招き出す。導き出された値は産業や学術の基礎となり、社会・技術・経済の発展に大きく貢献してきた。経済活動においては、お互いが共通で正確な物差しを用いなければ、公正な商取引は成立しない。百貨店やスーパーマーケット、ガソリンスタンドなど小売業では、正しい計量取引を行うことで適正な価格設定ができ、消費者からの信頼を得られる。製造業では、品質や安全性を保つためにも正しい計量や計測が不可欠だ。モノづくりの現場では寸法、重量、圧力などさまざまな項目を計測する。計測器の誤差が大きいと、規格内製品を不合格と判断してしまう場合がある。本来出荷するべき製品が、計測器の誤差によって不良品と判断されてしまう。実際の測定結果と比較することで、計測器が正確に計測しているかを確認する。

社会・技術・経済の発展に貢献

11月1日は「計量記念日」。現行の計量法が施行された1993年11月1日にちなみ、通商産業省(現経済産業省)が制定した。併せて11月を計量強調月間とし、計量制度の普及や社会全体の計量意識の向上を目的とした啓発活動などが実施される。この機会に計量制度の意義・重要性について認識を深めたい。

JCSS校正で信頼性確保

正しい計測を行うには、計測器の校正が正確であることが不可欠だ。JCSS校正は、計測器の精度を確保し、信頼性を高めるための重要な取り組みである。JCSS校正を受けた計測器は、高精度の標準器と比較することで、計測器の精度を確認し、信頼性を確保できる。また、JCSS校正を受けた計測器は、国際規格ISO/IEC 17025の要求を満たしているため、製品評価技術基盤機構(NITE)の認定センター(IAJapan)で校正を受けることができる。JCSS校正を受けた計測器は、高精度の標準器と比較することで、計測器の精度を確認し、信頼性を確保できる。また、JCSS校正を受けた計測器は、国際規格ISO/IEC 17025の要求を満たしているため、製品評価技術基盤機構(NITE)の認定センター(IAJapan)で校正を受けることができる。JCSS校正を受けた計測器は、高精度の標準器と比較することで、計測器の精度を確認し、信頼性を確保できる。また、JCSS校正を受けた計測器は、国際規格ISO/IEC 17025の要求を満たしているため、製品評価技術基盤機構(NITE)の認定センター(IAJapan)で校正を受けることができる。

2025年計量啓発標語 入選作品

最優秀作品賞	計量管理 精度が支える 日本の技術	脇本 啓子さん
優秀作品賞	計量で 守る品質 豊かな社会	相澤 健司さん
	計量で 未来につながる安心を	大和田 悠夏さん
	正しい知識で確かな計測、品質を支える計量管理	下山 公敏さん

圧力計測のグローバルスタンダード



長野計器グループは、計量法に基づく 圧力の国際MRA認定事業者です。

長野計器グループは、国際相互認証MRA/JCSS認定事業者として、計量・計測の根幹の一つである圧力の標準を、幅広い業界のお客様へ提供しています。

長野計器 【本社】 〒143-8544 東京都大田区東馬込一丁目30番4号 TEL 03-3776-5311 FAX 03-3776-5320 https://www.naganokeiki.co.jp/	ナガノ計装 【本社/東京営業所】 〒143-0022 東京都大田区東馬込一丁目30番4号(長野計器ビル) TEL 03-5718-3281 FAX 03-5718-0238 https://www.nagano-keiso.co.jp	双葉測器製作所 【本社】 〒116-0012 東京都荒川区東尾久八丁目21番14号 TEL 03-3894-6848 FAX 03-3800-8155 https://www.futabass.co.jp/
---	--	--

液体水素(-253℃)に用いる
極低温用標準白金抵抗温度計
NSR-13K-1000

The Origin
Of All
Engineering

※温度係数1.3851のPt1000Ωも製作可能です。

温度センサの会社です。~ホームページをリニューアルしました!!~

NETSUSHIN Ptセンサのトップメーカー

新しくなったホームページを一度ご覧ください。
https://www.netsushin.co.jp/

原点・技術

日本品質保証機構

日本品質保証機構（JQA）は「マネジメントシステム」「製品・材料・情報セキュリティ・ロボット」「環境」などの分野で第三者認証を行う機関。

計量計測事業は、1963年から校正実績を積み重ね、校正可能品目の範囲を拡大。JCSSや米国試験所認定協会（A2LA）認定を受け、高度な技術力に基づく校正を実施している。昨年、校正証明書デジタル発行サービスを開始。環境負荷の低減と利便性向上を実現するとともに、改ざんなどを防止するセキュリティ対策でデータの信頼性を確保している。今春から直流3000mA対応の直流大電流校正サービスを提供。幅広いニーズに応える体制を構築している。

大手技研

大手技研の校正サービスグループは、今年3月に気体圧力の校正分野で国内初となる100 μ PaまでのJCSS認定を取得。同社テクノロジセンターで、気体高圧分野のJCSS校正サービスを提供している。

同社の校正範囲は圧力、質量、温度、電気、気体流量の5分野で、国内外の計測機器を校正する。圧力校正は国家標準と同等水準の特定二次標準器を持つ第一階層の校正事業者として、業界トップレベルの校正品質を誇る。

また校正結果で必要な精度や不確かさを満たさない場合は、技術部門が調整や修理を施す。調整や修理を含む校正サービスをワンストップで対応できる強みを持つ。

宝栄

宝栄は電子計測器や度量衡、圧力計などの校正業務、レンタル・リース、電気設備施工を手がけている。

全自動デジタルトルクレンチテスター「TF2000N」の導入により、トルク測定範囲は最大2100 μ Nまで対応でき、顧客サービスの向上を図っている。周辺機器との接続が容易で、型式登録や機種選択などを自動で行える。測定から合否判定までを自動化した。省人化を図り、より高精度な校正業務を行う。

現在、JCSSの校正業務の範囲拡大を進めており、既存の登録認定である直流・交流の電圧・電流・抵抗のそれぞれ発生装置と測定装置に加え、トルクレンチの校正でも認定取得を目指す。

ネツシン

ネツシンは温度計測の原点である白金測温抵抗素子を独自の技術で研究開発し、世界最小級、最薄級の温度センサーを供給している。多様な場面で高精度の温度管理が要求される中、あらゆる温度を素早く正確に把握する技術で産業や社会の発展を支えている。

半導体関連では半導体の高密度化、微細化とともに、わずかな温度変化を捉えられる点を強みに顧客の信頼を獲得。

今後はエネルギーと環境関連にも注力する。水素が液化する約253度C以下でも高精度に温度を計測できる技術を持つ。脱炭素やサプライチェーン（供給網）強化などで需要が見込まれる中、極低温領域での事業拡大を見据える。

長野計器

長野計器は圧力計や圧力センサー、温度計などの計測器の開発、製造を手がけている。

品質保証部門は1998年、圧力部門で最初のJCSS認定事業者となった。「重錘形圧力天びん」「デジタル圧力計」「機械式圧力計」の3種類でJCSS校正業務を担う。

同社のJCSS校正事業の校正範囲に差圧校正が加わり、気体差圧5 μ Pa以上200 μ Pa以下の校正が可能。それ以外のJCSS校正範囲は絶対圧力10 μ Pa以上350 μ Pa以下、ゲージ圧力（負の気体圧力）が約80 μ Pa以上、約10 μ Pa以下、ゲージ圧力（正の気体圧力）が10 μ Pa以上7 μ Pa以下。一方、ゲージ圧力（正の液体圧力）は1 μ Pa以上500 μ Pa以下。

11月1日
計量記念日

有力企業の製品・技術
順不同

Sureであること



当社は認定基準としてJIS Q 17025 (ISO/IEC 17025) を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。

JCSSを運営している認定機関 (IAJapan) は、アジア太平洋試験所

認定協力機構 (APAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。

当社は国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS 0188は当標準室の認定番号です。

校正は当社にお任せ下さい

【長さ】 マイクロメータ・ノギス

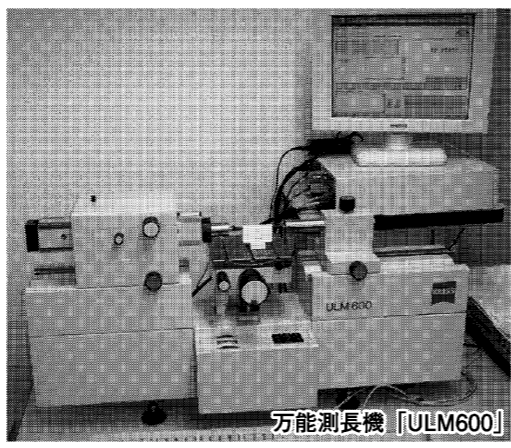
ブロックゲージ (比較測定法による)

【電気(直流・低周波)】	直流電流発生装置	交流電圧発生装置
	直流電流測定装置	交流電圧測定装置
	直流抵抗発生装置	交流電流発生装置
	直流抵抗測定装置	交流電流測定装置

電子計測器・度量衡の校正

株式会社 宝栄

栃木県宇都宮市宝木本町1192-27
TEL.028-665-4494 FAX.028-665-4495
キャリブレーションセンター
栃木県宇都宮市石那田町140-3
TEL.028-678-5445 FAX.028-665-5667



万能測長機「ULM600」

<http://www.houei.jp>

E-mail info@houei.jp